

命・くらし・営業を守る。
コロナ禍から

命・くらし・営業を守る。

たつみ コートロー

前参議院議員
日本共産党

たつみコートロー
プロフィール

1976年大阪市西淀川区生まれ。府立北野高校卒。ラグビー部。米エマーソン大学卒業。2013年参議院議員選挙で初当選。予算委員会理事、党・森友学園問題追及チーム責任者。現在、党府新型コロナウイルス関連対策本部本部長。趣味は映画観賞。家族・妻、1女2男。



LINE公式

新年度政府予算案は 抜本的な組み替えを

- 生活困窮者への給付金の拡大
- 中小企業への持続化給付金や家賃支援金の再支給
- 社会保障予算の自然増分の2200億円削減中止、医療・保健所予算を増やす

消費税を5%に減税 インボイス制度の導入は中止を

- 中小企業への支援とセットで最低賃金を時給1500円に
- 働く人の「使い捨て」やめさせ、非正規から正規へ、待遇改善をすすめる
- 長時間労働をなくす
- カジノ誘致は中止する

お金の心配なく学び 子育てできる社会に

- 大学・短大・専門学校の学費を半額に
- 大学入学金制度は廃止に
- 給付制奨学金を拡充へ

いまこそ
知ってほしい
日本共産党
のこと



共産党は「天皇制を憲法違反、
廃止すべき」と言ってるの？

天皇の制度を含めた憲法の 全条項を守る政党です

天皇の制度は、`現行の憲法に定められている制度であり、その憲法をきちんと守る、というのが、日本共産党の方針です。綱領でも明記しています。日本共産党が今めざしている野党連合政権ができたとしても、天皇の制度そのものを変えたり、廃止したりなどということはありません。

日本共産党綱領はこちらから▶

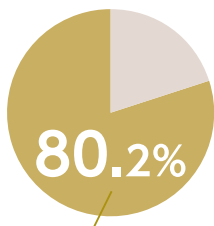


中国の横暴に
どう向き合う？

人権侵害も覇権主義も 許さないとキッパリ提起

香港や新疆ウイグル自治区への抑圧は重大な国際法違反であり、私たちは厳しく批判しています。またテニス選手の情報不明も深刻な人権侵害であり、北京五輪開会・閉会式への政府代表ボイコットは当然です。日本政府は「及び腰外交」を改め、正面から批判すべきです。

税金の 政党助成金に ドブプリ 維新の会



収入の8割が政党助成金

国民1人あたり250円を負担させ、約320億円を政党に配分する政党助成金。維新は、最近3年間に47億2698万円も受け取り、収入の8割が政党助成金=税金です(2020年)。日本共産党は一切受け取らず制度の廃止を求めています。

税金が原資の政党助成金にドブプリつかり、受け取り拒否もしない維新に「身を切る改革」を口にする資格はありません。

1党独占ではなく 多様な声を 反映する議会を

88
↓
79
府会議員を
減らせば
議会「改革」?

維新の会が提案する府議会議員定数の削減では、「1人区」が増え、議席に結びつかない「死票」が12万4千票も増えることに*。少数者の声を切り捨て多様な声が届かない議会になってしまいます。

共産党は1票の格差と「死票」を減らす平等な改革を提案しています。

*2019年府議選得票で試算。無投票区除く。